

大学生が自殺防止動画を作成 ～若年層向け啓発動画を9月10日からYouTubeで公開～

■京都府では、若年層の自殺予防を図るため、府内大学生等で構成する「京都府自死対策カレッジ会議」の参加者とともに、自殺防止の啓発動画を作成しました。
■9月10日から京都府公式YouTubeチャンネルにて動画を公開しますので、周知をお願いします。

1 動画について

タイトル：「ひとりで悩まず、相談してみませんか」

概要：授業終わりの学生が、楽しそうに過ごすクラスメイトやSNSに投稿された動画を見て、自分の居場所がないと感じて落ち込んでいたところ、京都府の相談窓口で相談できることを知り、気が楽になる。

公開：京都府公式YouTubeチャンネルにて、9月10日から公開

(URL) https://www.pref.kyoto.jp/yorisoi/yobo_syukan.html

※動画へのリンクは、京都府ホームページに掲載するとともに、「自殺予防週間」にLINE広告（10～20代を対象）にも掲出

2 出演及び撮影地

- ・出演者 京都府自死対策カレッジ会議に参加する学生3名
- ・撮影場所 龍谷大学 深草キャンパス（協力：学校法人龍谷大学）

3 経過

6月15日 京都府自死対策カレッジ会議で動画作成に向けた絵コンテ案作成

7月29日 龍谷大学にて動画撮影

8月10日 京都府自死対策カレッジ会議で動画案について意見交換

<参考：京都府自死対策カレッジ会議>

若者の自殺対策が求められる中、特に大学生が自殺の現状や自殺につながるような困難から自分や周りの人を守るための対策を学び、自死に対する意識を高め、自殺予防等に主体的に活動するために京都府が設置

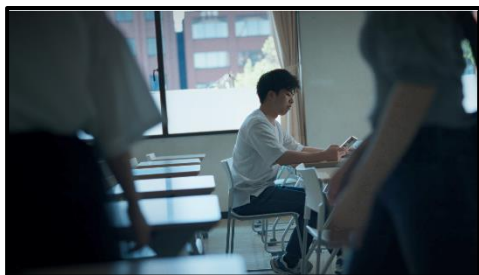
○参加者：京都ノートルダム女子大学、龍谷大学、京都文教大学、京都橘大学、京都府立大学の学生及び教職員 27名（令和6年9月時点）

<参考：京都府内の自殺者数>

単位：人 厚生労働省統計

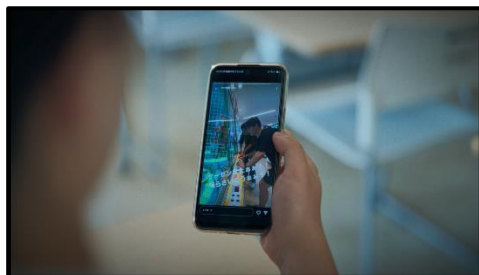
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
京都府	総数	323	355	376	375	410
	男性	218	230	249	248	277
	女性	105	125	127	127	133
うち20歳未満	総数	7	12	13	21	22
全国	総数	20,169	21,081	21,007	21,881	21,837
	男性	14,078	14,055	13,939	14,746	14,862
	女性	6,091	7,026	7,068	7,135	6,975
うち20歳未満	総数	659	777	750	798	810

<参考：動画の流れ>



シーン 1

授業終わりに教室で過ごす学生。
近くを他の同級生が横切る。
同級生:「帰りどこ行く?」「カラオケ行こうや!」
「めっちゃいいやん!」



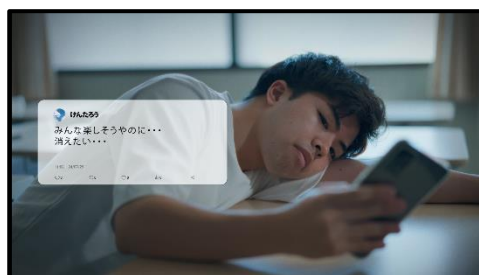
シーン 2

手元のスマートフォンには、SNSの投稿（同年代の若者が楽しそうに遊ぶ姿）が表示されている。



シーン 3

同級生やSNS上の人と比べ、「自分には居場所がない」という劣等感や孤独感を抱いてうなだれる。



シーン 4

SNSに「みんな楽しそうなのに… 消えたい…」と投稿する。



シーン 5

主人公の投稿に対して
「僕はここに相談したよ」という返信が届く。
返信には京都府の相談窓口が掲載されたHPのURLが記載されている。

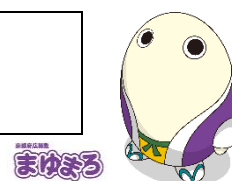


シーン 6

相談先を知ることで視界が開け、
主人公はすこし光の差し込む方を見上げる。
ナレーション:「ひとりで悩まず、相談してみませんか」

【本報道発表に関するお問合せ】

健康福祉部地域福祉推進課 参事 宮村 TEL 075-414-4625



まゆぎろい